

# 【耕畜連携】（兵庫県養父市 堆肥利用拡大に向けたマッチング支援の取組）

【養父市・JAたじま】

○養父市では「人と環境にやさしい農業」※の実現を目指して、「やぶし有機の郷づくり」を推進。その一環として、市内で生産された堆肥の活用による健康な土づくりを市内全域に広げるため、耕種農家と堆肥センター等とのマッチングによる、堆肥の配達・散布体制を構築。

○堆肥散布は、市が散布経費を補助し、JA等関係機関と連携することにより「堆肥の配達・散布事業」に取り組み、夏秋期（6～11月）及び春期（3～4月）に水田・畑に堆肥を散布。

○平成15年には、「やぶし有機の郷づくり」の核となる「養父市おおや堆肥センター」を市が整備。センターは、市内で飼育される肉用牛や乳牛の家畜ふん尿や水稻のもみ殻などを受入れて完熟堆肥を生産。生産された堆肥は、平成26年より「兵庫県堆きゅう肥共励会」で6年連続で上位入賞するなど、優良な有機質資材として品質が高く評価されている。

※「人と環境にやさしい農業」とは、養父市において、有機農業や農薬・化学肥料低減農業を始め、省力化を含めた先端技術の活用を進めるなど、環境に配慮した農業。（養父市人と環境にやさしい農業ビジョン）

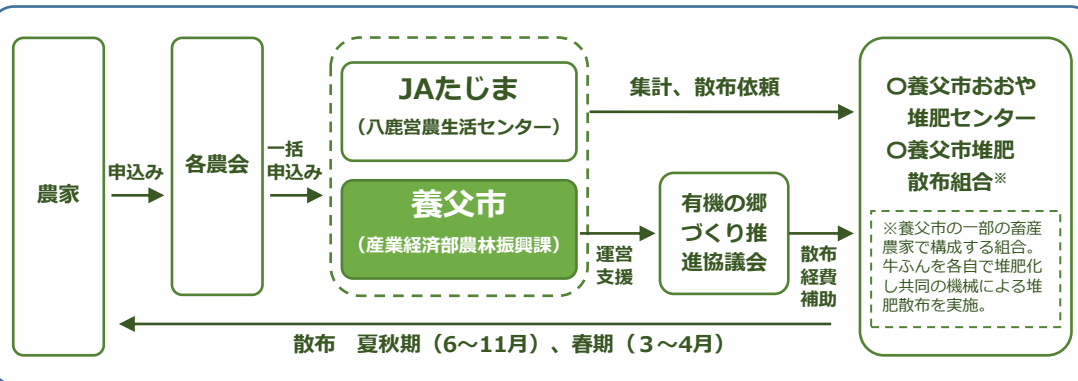


写真. 左: 養父市おおや堆肥センター、右: マニアスプレッダ（養父市 提供）

図1. 堆肥の配達・散布事業体制図

## 実績と効果

### ①令和4年度堆肥の配達・散布事業実績

散布面積 63.2ha （うち堆肥センター：37.8ha、散布組合：25.4ha）

散布量 1,076t （うち堆肥センター：579t、散布組合：497t）

### ②環境保全型農業の拡大（環境保全型農業直接支払交付金実績 ※括弧書きは有機農業の取組での内数）

取組面積 10.8ha（2.6ha）〔H23年度〕→ 90.1ha（29.7ha）〔R3年度〕

取組者数 11件（4件）〔H23年度〕→ 51件（31件）〔R3年度〕

## 兵庫県

